

私たちは障がいのある子どもたちを応援しています。

第14回奈良YMCA

インターナショナル・チャリティーラン2025

と き 2025年10月19日 (日)
ところ 平城宮跡
主 催 奈良YMCA
共 催 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
阪和部&奈良ワイズメンズクラブ
公益財団法人 日本YMCA同盟
全国後援 内閣府／厚生労働省／スポーツ庁
こども家庭庁／(福) 全国社会福祉協議会

[ナショナルスポンサー]



[プライズスポンサー]



[サポートスポンサー]



[奈良大会メインスポンサー]



TOYOTA UNITED NARA



奈良大会後援 奈良県 / 奈良県教育委員会 / 奈良市 / 奈良テレビ放送
NHK奈良放送局 / (独) 国立文化財機構奈良文化財研究所
毎日新聞奈良支局 / 奈良新聞社 / 産経新聞社
読売新聞奈良支局 / 朝日新聞奈良総局

感謝

お天気が心配でしたが、皆さまの熱い思いで雨にも降られずに、開催する事が出来ました。多くの皆さまにご参加・ご協力をいただき、心より厚く御礼申し上げます。朝早くからご準備下さったボランティアの方々、ご協賛・ご後援を賜りました各団体・企業の皆さま、そして笑顔で大会を盛り上げてくださったランナーの皆さまのおかげをもちまして、今年も無事に大会を終えることができました。チャリティーランを通じて寄せられた温かいご支援は、「障がいのある子どもたち」の為に大切に活用させていただき、引き続きこの活動に力を注いで参ります。走る事を通じて、支え合うことの大切さを分かち合い、地域の絆を深める機会となったことを心から嬉しく思っております。この大会が全YMCAの願いでもあります「みつかる。つながる。よくなっていく。」活動になります様に、引き続き取り組んで参ります。改めまして、ご参加・ご支援くださいましたすべての皆さまに感謝申し上げますとともに、今後とも奈良YMCAに変わらぬご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第14回奈良YMCAインターナショナル・チャリティーラン2025

実行委員長代理 中井 信一



第14回奈良YMCA インターナショナル・チャリティーラン2025が、2025年10月19日（日）、世界遺産である奈良市平城宮跡で実施されました。個人ランナー31名、団体駅伝15チーム・75名、グループランナー29組・111名、参加者合計217名、協力者70名、応援約150名の総勢約450名の大会規模となりました。YMCA インターナショナル・チャリティーランは、全国のYMCAが障がい児支援を目的に実施され、障がいのある子どもそうでない子ども共に幸せに生きていくことのできる社会を目指して開催されています。

今年は、全国の大会委員長でパリ2024パラリンピック競技大会競泳メダリストでもある、富田宇宙さんも駆けつけてくださり、大いに盛り上がりました。当日は早朝から雨が降っていましたが、大会が始まると雨もやみ、無事に大会を実施する事ができました。今年も、コスチューム賞や特別賞が設定されており、毎年ですが、工夫を凝らしたコスチュームを見る事ができ、皆を楽しませてくれました。

奈良YMCAのチャリティーランは、多くの方に楽しんでもらうために、保育士による『うちわづくり』や『塗り絵』のブースを用意しました。今年は、富田さんがメダルを展示して下さったり、多くの方との写真撮影にも応じていただき、参加者の方や応援の方にも、競技前後も楽しんでいただく事が出来ました。

協賛金と参加費協賛金を合わせまして、総額1,234,562円の寄付金を頂きました。この集められた収益金は障がい児やサポートを必要とする子どもたちのための支援金として活用させていただきます。大会趣旨にご賛同、ご支援、ご協力頂いた皆様ありがとうございました。

奈良YMCA
総主事 上地 信親



■スケジュール

2025年10月19日 (日)

- 8:30 受付開始
- 9:00 開会式
開会宣言
実行委員長挨拶
全国大会委員長挨拶
競技説明
諸注意説明
準備体操



- 9:30 個人ラン5 km・団体駅伝5 kmの部 スタート
- 10:30 個人ラン2 km・グループラン2 kmの部 スタート
- 12:00 表彰式、閉会式
 - 1. 表彰式
 - 2. 閉会式
支援金贈呈
閉会あいさつ



■表彰 (上位入賞・特別賞) *敬称略

●個人ラン5 kmの部 男子

- 1位 辻家 将睦
- 2位 岩切 成史
- 3位 小泉 達

●個人ラン5 kmの部 女子

- 1位 小泉 明美
- 2位 高田 奈津子

●団体駅伝5 kmの部

- 1位 ジュニアユース9班
- 2位 スペシャルオリンピックス日本・奈良Bチーム
- 3位 Sho Snow

●個人ラン2 kmの部

- 1位 井元 咲希
- 2位 山上 康晋
- 3位 川上 碧



●グループラン2 kmの部

1位 ポップスター

2位 ミニポリスんちゅ

3位 チーム尾崎家

●特別賞

三菱商事 DREAM AS ONE 賞

・タク&アカ

コスチューム賞

・☆ハッピーハロウィン☆

大会実行委員長賞

・森下家

阪和陪陪長賞

・マツタケYMCA 忍者隊最強リーダー

特別賞

・ピクミンA

特別賞

・大田 佑和

特別賞

・北谷 克一

■個人ラン5 kmの部 18名 (当日2名欠席) ■個人ラン2 kmの部 13名

■団体駅伝5 kmの部 15チーム 75名

■グループラン2 kmの部 29チーム 111名

■当日ボランティア 70名 ■応援ボランティア 約150名

■協賛・支援企業・団体 90団体 (個人協賛除く)

■支援金 1,234,562円 注) 支援金額は2025. 12. 12現在



■第14回 奈良YMCAインターナショナル・チャリティーラン2025 出場者のみなさま

【個人ラン5 kmの部】

ゼッケン №	参加者氏名	ゼッケン №	参加者氏名
1	高田 奈津子	11	島中 由香
2	西谷 尚久	12	和田 考起
3	前田 耕作	13	北谷 克一
4	辻川 雅	14	小泉 明美
5	和田 嘉徳	15	小泉 達
6	鈴木 貴大	16	青山 良平
7	辻家 将睦	17	光野 裕未
8	岩切 成史	18	光野 昇
9	大田 佑和		
10	佐々木 宏和		

【個人ラン2 kmの部】

(敬称略)

ゼッケン №	参加者氏名	ゼッケン №	参加者氏名
31	中井 信一	41	鈴木 卓哉
32	山上 康晋	42	川上 碧
33	増田 健人	43	松岡 沙智
34	増田 雄介		
35	高橋 大晴		
36	伊丹 夏葵		
37	八木 さくら		
38	山崎 正道		
39	山崎 倫道		
40	井元 咲希		



【グループラン2 kmの部】 (敬称略)

ゼッケン №	チーム名	出場者
1	正法院チーム	正法院湊人・正法院千伶・正法院緑・正法院徹・正法院奈央
2	5組OB 軍団	久常湧史・山本賢史朗・田中進太郎・中井涼太
3	赤レンジャー	吉田愛・吉田橙真
4	チームにここに	森本千春・森本明伽莉・森本陽奈美・安田登志美
5	GO~GO~前だー!	前田耕作・前田ちひろ・前田明里・前田つくし
6	ここふぁみりー	古後友美・古後椋大朗
7	森下家	森下翠・森下颯介・森下敬介・森下政裕
8	チーム尾崎家	尾崎タクミ・尾崎歩・尾崎文・尾崎作
9	橋本1278	橋本真代子・橋本隆広・橋本光正・橋本和來
10	ポップスター	川口秀司・牧野翔真・野本鳳太・山下叶
11	ミニポリスんちゅ	岡崎光来・岡崎巧実・上村咲衣莉・上村未咲希
12	ksp メンズ	塩路逸斗・今中正樹・森本英雄
13	ピクミンA	矢野太凰・亘りつ・筒井健太郎・中野雨芽
14	ピクミンB	中尾穂高・寺野下公望・中野康一
15	タク&アカ	古谷朱・牟田島匠真
16	はしもと	橋本皆人・橋本蒼良・橋本成央・橋本世奈
17	coco	八木美典・八木ここみ
18	☆ハッピーハロウィン☆	高橋咲歩・森田小都乃・鈴木陽葵・古川晶・藤田実乃璃
19	サッカークラブ1班	小笠原冬真・奥田瑛斗・赤埴遥人・荒井陽向・川崎泰介
20	サッカークラブ2班	木口理央人・小林遼太郎・瀧本眞波呂・根本健太郎・服部玄大
21	サッカークラブ3班	中安遼人・廣橋蓮人・廣瀬慧汰・松寄崇汰・松村奏汰
22	サッカークラブ4班	山中良哉・金元心吾・萬谷寛太郎・水井大雅・和田航輝
23	サッカークラブ5班	仲林良・橋本健佑・山岡尚紀・西村拓陽
24	サッカークラブ6班	井尻碩也・緒方亮太郎・小林蒼太郎・永島颯大
25	サッカークラブ7班	瀬田川隼・佃朝登・西田寛大・三本幹大・光行悠
26	サッカークラブ8班	岩崎周斗・松塚明樹・山下琉葵
27	サッカークラブ9班	住友創・多田賢矢・西嶋快途・八巻斗哉・後藤眞朋
28	トムえもん	吉村美咲・城山侑里・田中愛
29	マツタケYMCA 忍者隊最強リーダー	永見桜子・和田夏希・岩崎七海

【団体駅伝5 kmの部】（敬称略）

ゼッケン №	チーム名	出場者
1	チームマスカット	池田知波・上田乙葉・梶谷彩穂・重田彩葉・尾崎なな
2	Sho Snow	池田汐織・浅田明穂・上田菜々瀬・上村里歩・辻家愛華
3	TEAM SHOKO	舛屋陸・大橋樹・池田聖・道下正・大橋章子
4	魔法のパーティー	松本れいな・林皐奈・村公里歩・村松奈歩・鶴田佳莉那
5	スペシャルオリンピックス日本・奈良A チーム	築瀬啓太・船内達也・杉本修平・細川基之・船内達也
6	スペシャルオリンピックス日本・奈良B チーム	西村勇人・湯浅裕貴・大東仁・坂本樹於
7	サッカージュニアユース1班	水流巨星・松田和真・牛尾倫太郎・内瀧奏・伊代野瑛斗
8	サッカージュニアユース2班	上村京志朗・本田憲斗・井田識月・高野航希・南岳玖
9	サッカージュニアユース3班	竹村直起・角谷颯太・山中俊哉・桑島蓮
10	サッカージュニアユース4班	河辺陽人・吉田翔・磯村柝駕・木原幸男・齋藤漣
11	サッカージュニアユース5班	荒木優斗・井上龍輝・大上藤禎・岡林侃・岡本蓮汰
12	サッカージュニアユース6班	加藤大和・金原唯真・北畑忠義・木村一輝・三田湧奨
13	サッカージュニアユース7班	鈴木慎二・高井凌・高沖緑生・瀧澤陸・田中颯人
14	サッカージュニアユース8班	中川陽斗・中村晃輝・橋本知晃・林大翔・藤木皇典
15	サッカージュニアユース9班	堀野英音・前田悠星・吉永岳弘・吉松陽太・中尾賢治

*尚、出場者氏名は、参加申込書記入時の記載を参照しています。当日変更の御名前には記載されていない可能性もあります。予めご承知おきください。（伴走者の方の表記はございません）



<競技中の写真>



第14回奈良YMCAインターナショナル・チャリティーラン2025に

三菱商事株式会社（ナショナル・スポンサー）
株式会社アシックス（ナショナル・スポンサー）
マテル・インターナショナル株式会社（プライズ・スポンサー）
NPO 法人アンリーシュ・ポテンシャル（サポート・スポンサー）
トヨタユニテッド奈良株式会社（奈良大会メインスポンサー）
株式会社 南都銀行
株式会社 POPER
佐藤薬品工業株式会社
明光開発株式会社
社会保険労務士法人フォーシーズン
奈良ダイハツ株式会社
小山株式会社
奈良珠算学校
株式会社 奈良新聞社
共同精版印刷株式会社
奈良西ロータリークラブ
奈良西ライオンズクラブ
内田会計事務所
早川行政書士事務所
前田司法書士事務所
佐藤公一法律事務所
株式会社タカハシ保険事務所
スマイル社労士オフィス
マーシュ総研株式会社
リフレ建設株式会社
奈良OAシステム株式会社
株式会社チャイルド社 奈良営業所
JW マリオット・ホテル奈良
株式会社ジェイアール西日本ホテル開発 奈良ホテル
株式会社ホテル日航奈良
株式会社 奈良ロイヤルホテル
天然大和温泉奈良健康ランド・奈良プラザホテル
奈良パークホテル
医療法人真和会 北林歯科
医療法人真和会 ファミリー歯科
大和信用金庫 西大寺支店
株式会社セイケツネットワーク
株式会社 太陽テクノサービス
宗教法人 常福寺

ご参加・ご支援いただきました企業・団体・個人の皆様 心より感謝申し上げます。

一般社団法人 十五所神社左座
奈良県生活協同組合連合会
株式会社 横田福栄堂
百楽 奈良店
奈良豊澤酒造株式会社
ゴールドシャチ大阪
有限会社グリーンスポーツ
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
ダイドードリンコ株式会社
株式会社 STK
株式会社 enn
奈良佐保短期大学
奈良観光バス株式会社
有限会社細田産業
佐原自動車株式会社
進和自動車修理工場
こみやま
ローソン西大寺南町店

人見晃弘・吉岡正昭・山口ルミ・北村高史・中井信一・岩本二三子
遠藤通寛・宮田憲一・能城孝夫・山下善彦・谷 幸代・井阪康男
藤井重明・岩井美和・山上康晋・熊巳由佳・西田寛人・ト部健
寺崎征大・山根伸介・汐碓直美・馬場淑子・平岩 寛・神崎清一
吉村宏子・村上一志・上地信親

伏見地区民生児童委員
ワイズメンズクラブ国際協会西日本区阪和部
奈良ワイズメンズクラブ

※その他匿名で協賛やボランティア協力を多数いただきました。（順不同・敬称略）

参加された方のメッセージ

トヨタユナイテッド奈良株式会社

「奈良YMCAインターナショナル・チャリティーラン 2025 に参加して」

今年で4年連続、奈良大会のメインスポンサーとして社員6名でチャリティーランに参加させていただきました。

当日は曇り空ながらも心地よい気候で、会場には多くのランナーや応援の方々が集まり、チャリティーイベントならではの温かい雰囲気にもまれていました。

私たちは個人5kmの部に出場し、それぞれが日ごろの練習の成果を出せたり、出せなかったり...とにかく自分のペースで走り抜けました(笑)

結果として、6名中4名が表彰されるという予想外の嬉しい出来事もあり、恐縮しつつも日頃の健康づくりの成果を感じることができました。走り終えた後は、参加者同士で健闘を称え合い、笑顔で記念撮影。緑のチームTシャツと会社のぼり旗で参加された皆様の印象に残っていたらとてもハッピーです。

このチャリティーランは、走ることを通じて地域子どもたちや社会貢献活動を支える意義あるイベントだと考えています。今後もこうした取り組みに関わりながら、地域に笑顔を届けていければと思います。



参加された方のメッセージ

NPO 法人スペシャルオリンピックス日本・奈良

「2025年 YMCA チャリティーラン感想」

「初めて走ったので、練習どおりに走れるか緊張しましたが、3位になってとても嬉しかったです。」

スペシャルオリンピックス日本・奈良 アスリート 川止碧

*スペシャルオリンピックスについて

スペシャルオリンピックス (SO) は、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を年間を通じ、提供している国際的なスポーツ組織です。SO は、非営利活動で運営は「ボランティアと善意の寄付」によって行われています。SO では、これらのスポーツ活動に参加する知的障害のある人たちをアスリートと呼んでいます。奈良では、陸上競技・競泳・ボウリング・バスケットボール・ポッチャ・スノーシューイングの6つのスポーツプログラムの活動が行われています。



奈良YMCA チャリティーランは

『うちわづくり』・『塗り絵』

担当・・・保育園の先生



幅広い対象の方が参加できるようにいくつかのブースをご用意しました。



アルバムコーナー



アルバムコーナー



■収支決算

収入の部		支出の部	
項目	計	項目	計
参加費	208,200円	広報費	245,470円
寄付金	913,000円	報告書他印刷費	4,188円
メインスポンサー協賛金	113,362円	事務費	8,910円
		傷害保険	21,500円
		プログラム費	344,458円
		通信費	30,036円
計	1,234,562円	計	654,562円
		収支差	580,000円

■収益金使途（案）

奈良YMCA障がい児支援プログラム活動に	406,000円
日本YMCA同盟を通じて、チャリティーランを実施していない地域の支援のために（30%）	174,000円

■2025年度活動紹介

○音楽療育支援プログラム

音楽には人間の内面深くまで作用する不思議な力があるといわれます。発達遅滞をもつ子どもたちが音楽を通してのびのびと自己を表現し、情緒的発達が促されることを目的にしています。



○絵画療育支援プログラム

言葉などによる自己表現がうまくできなくても、絵画制作を通してそれぞれの個性を表現するとともに、また、制作そのものも楽しめます。



○水泳療育支援プログラム

心身発育を促し、水の特性を活かしてボディバランス能力を高め、筋肉の緊張を緩和するリラクゼーション効果や、「やればできる・喜び」など達成感を与えられるようプログラムを進めています。



○個別学習サポート支援

学習活動のベースとなるスキルを育てながら、
国語・算数・数学・英語などの
教科学習および対人コミュニケーション能力の
獲得をサポートします。



○体育の苦手な児童支援プログラム

各個人のペースを大切に、運動基礎能力の敏捷性、協応性、平衡性、瞬発力など養成するきっかけを様々な種目（縄跳び、跳び箱、マット、鉄棒、トランポリン、ボール運動）を通して基礎から楽しく学び実践しています。

○放課後等ディサービス

友人関係、小集団活動、ルール理解といった社会的場面において、様々なつまづきを持つお子さんを対象に、野外での集団活動などを通じて生活の仕方（時間配分、お金の概念など）を、それぞれの社会性の向上を図るプログラムです。

○児童発達支援事業プログラム

県の認可を受けて障がいのある就学前の子どもに対して、音楽・運動療育プログラムなどを通して個々の課題に合わせたプログラムを提供し、子ども自身が興味を持ち楽しんで取り組みながら日常生活における基本動作や知識技術を習得し、集団生活に適応できるよう支援するために活動しています。



○保育園での障がい児研修などに用いさせていただいています。

■ Y M C A とは

Y M C A は、**Young Men's Christian Association** の略称で、日本語では『キリスト教青年会』と言います。1844年ロンドンで誕生し、現在では120の国と地域で活動している世界最大の社会教育団体です。



日本では、北海道から沖縄まで250の拠点（35の加盟・準加盟YMCAと37の学生YMCA）で活動しています。YMCAをつくったのは、ロンドンに住んでいた12人の青年達です。そのころ・・・ロンドンでは産業革命の中心で、街の中は、人と物であふれていました。こどもから女性、とにかくみんな過酷な条件の下で働いて心が荒れていました。そして、その心を紛らわす為に、人々はお酒や不道德な行為に走るようになっていました。そんな、人々の『心』の救済と平安を求めて『祈り』のグループ活動をジョージ・ウィリアムズという人が中心になり、同僚の青年達とはじめました。それが発展して世界中に“YMCA”が作られました。

大会実行委員組織

大会実行責任者・・・上地信親

大会実行委員長代理・・・中井信一

大会事務局・・・・・・村上一志、吉永俊弘

大会実行委員会・・・北林秀彦、鍋島祥男、徳田健、濱田勉、辻亮、佐藤公一、内田勝久、前田敏宏、北村高史、熊巳由佳、中井信一、山口ルミ、汐碓直美、神崎清一、水田典男、前川琴風、山出紗野香、福井香、島村知歩、奈良ワイズメンズクラブ、吉村宏子、上山華子、西山由衣、小只知美、遠藤日向子、松木勝也、箸尾泰良、高木良倅

